

高い処理性能をエッジ環境にもたらしIoTゲートウェイ

HA8000E / EL300

コンパクトでありながら高性能

過酷な設置環境にも対応する耐久性

多様なデバイスへの接続とデータ分析を
実現するソフトウェア基盤を提供



EL300

製品概要

製造現場データ、カメラの映像・画像、個人用デバイスなど、エッジにあるさまざまなモノからIoTデータは生まれています。爆発的に増えているこれらのデータを適切に分析することにより、お客さまのビジネスモデルから人々の生活基盤に至るまで、大きな変革の機会をもたらすことができます。

現場で発生したデータをITシステムへ接続するゲートウェイであるEL300は、小型で設置性が高く、過酷な設置環境にも対応できる耐久性を持っています。また、高い処理性能によって、従来データセンター側で行われてきたデータ分析処理の一部をエッジ側で行えるため、データ発生から分析までの応答時間を短縮するとともに、データセンター側へのデータ転送効率を向上させます。さらに、データレイク化のためのソフトウェア基盤と組み合わせることによって、データの利活用に貢献します。

エッジでの分析を実現するコンパクトな設計

- インテル® Core™ プロセッサの実装により、エッジ環境での高度なデータ加工・データ分析を実現。
- 大容量の高速ストレージ実装により、IoTゲートウェイでデータを一時保管。データセンター側への通信が不安定な環境でも、画像やデータの一時ため込みが可能です。
- ファンレスながら0℃から+70℃という広範囲な動作温度、かつ防塵規格IP50（細かなちりの侵入防止）に準拠。過酷な設置環境に対応する耐久性があります。
- 有線、無線ネットワークの採用により、設置環境やデータ転送要件に柔軟に対応。
- 業界固有のデバイス・センサーなどへの物理接続をモジュール型インターフェースで実現。

データの利活用に貢献するソフトウェア基盤

- 独自の論理プロトコルをもつさまざまなエッジデバイスへの接続を、EL300の組み込み型ソフトウェアによって支援します。また、得られたデータの処理フローをドラッグ&ドロップで作成できる環境や、データ分析を支援するコンテナ型アプリケーション基盤もあわせて提供します。
- EL300により得られたOTデータや、その他のITインフラからのデータを、データ収集・加工・蓄積ソリューション「Hitachi Data Hub」*1を介してデータセンター側でデータレイク化する環境を提供します。リアルタイムの可視化や蓄積されたデータの分析によって、製造現場の生産効率向上やコスト削減・品質向上など、経営課題の解決を支援します。

*1 Hitachi Data Hub の詳細については下記URLをご参照ください。
<https://www.hitachi.co.jp/products/it/IoTM2M/list/datahub/>

■ 概略仕様

モデル名	EL300	
プロセッサ[コア数]	インテル® Core™ i5 プロセッサ [最大2コア] インテル® Core™ i7 プロセッサ [最大4コア]	
プロセッサ数	最大1	
メモリー容量	最大32GiB (16GiB Registered DIMM × 2)	
ドライブ搭載数	M.2 SSD 最大2台	
ネットワークインターフェース	Ethernet 1Gb 2ポート ネットワーク アダプター Wi-Fi (802.11a/b/g/n/ac), Bluetooth, 4G LTE *1	
拡張スロット	ドーターカードスロット × 1 Wi-Fi / Bluetooth専用スロット × 1 Wireless WAN 4G LTE専用スロット × 1 *1	
外形寸法(W×D×H)	232 × 200.5 × 104 mm (本体)	
質量	最大5.7kg	
電源	100V ACアダプター/ DC 9-36V *1	
省エネ法に基づく表示 (2021年度基準)	区分	1
	エネルギー消費効率 *2	36.0
動作温度 *3	0~70°C (DC) *1 0~40°C (ACアダプター)	
環境仕様	IP50 MIL-STD 810G Method 510.5	
サポートOS	Microsoft Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC	
エッジ向けソフトウェア	OT Link Platform *1	
ハードウェア保守サービス期限	引取修理 (5年)	

*1 当社担当営業までお問い合わせください。

*2 エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置および主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値です。

*3 0.7m/sの通気が必要になります。

※ 詳細仕様については下記「製品情報サイト」をご覧ください。

SSD : Solid State Drive

・ 装置容量表記は、1KiB=1,024バイト、1MiB=1,024²バイト、1GiB=1,024³バイト、1TiB=1,024⁴バイトとして表現しています。

・ 使用可能なメモリー容量は、OSや機器の構成・設定により異なります。

※ 本製品は、高調波電流規格:JIS C 61000-3-2適合品です。

※ 本製品は、VCCI基準(一般財団法人VCCI協会基準)クラスB情報技術装置です。

本製品は、家庭環境で使用できる様に設計されていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

※ 本製品は日本国内仕様であり、当社では海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

・ Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

・ Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

・ インテル、Intel、および Intel Core は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

・ Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

・ その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。



安全に関するご注意

ご使用の前に必ず製品マニュアルなどの注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。

●本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/ha8000e/>

■ インターネットでのお問い合わせ

<https://www.hitachi.co.jp/ha8000e/inq/>

■ 電話でのお問い合わせはHCAセンターへ

0120-2580-12 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日・当社休日を除く)